



今季第1戦フィンランド大会での星澤選手
(写真提供：パラノルディックスキー日本チーム)

障がい者スキーの 国際大会を初開催!

3/18(土)~22(水)に、札幌では初めての障がい者スキーのワールドカップを開催します。平昌^{ピョンチャン}パラリンピックに向けて弾みをつける重要な大会。トップ選手が繰り広げる熱い戦いを、ぜひ会場で観戦しよう!

詳細 企画事業課 ☎211-3044

15カ国から約80人のトップアスリートが集結! **観戦無料** 石屋製菓 2017 IPCノルディックスキー ワールドカップ札幌大会

国際パラリンピック委員会(IPC)が毎年開催する国際大会で、今季最後となる第4戦。この大会の結果でワールドカップの総合順位が決まります。競技はクロスカントリーとバイアスロンの2種目。立位、座位、視覚障がいに分かれて競技を行います。

開催日時 クロスカントリー(フリー)=3/18(土)10時~14時
クロスカントリー(クラシカル)=3/19(日)10時~14時
バイアスロン=3/21(火)、22(水)10時~14時

競技会場 西岡バイアスロン競技場(豊平区西岡)

札幌在住の2選手に注目!



ほしざわ まさる
星澤 克 選手
(立命館慶祥高校)

- ・片腕障がい
- ・出場種目
クロスカントリー(立位)、
バイアスロン(立位)

にった のんの 選手
(札幌デザイナー学院)

- ・体幹障がい
- ・出場種目
クロスカントリー(座位)、
バイアスロン(座位)



競技種目を紹介!

クロスカントリー

上り、下り、平地が約3分の1の割合で造られたコースを滑り、タイムを競う競技。視覚障がいのある選手は伴走者が先導します。

立位(クラシカル走法)

スキーを左右交互に蹴り出して進む走法。平地は雪上に掘った溝を滑ります。



立位(フリー走法)

スキーを八の字にし、後ろ足で雪面を蹴った反動で滑ります。スピード感が魅力!



座位

下半身に障がいのある選手はソリに似たシートスキーで滑ります。腕の力だけで進むため、用具の重さが軽いほど有利になります。



バイアスロン

クロスカントリーと射撃を交互に行い、タイムで順位を決める競技です。

クロス カントリー



繰り返す

射撃



射撃は10m先の的を狙い、1回につき5発ずつ撃ちます。1発外すごとにペナルティーが課され、立位・視覚障がいは150m、座位は100m多く走ることに!

無料シャトルバスで
会場へ行こう!

開催期間中は、地下鉄南北線真駒内駅から会場までの無料シャトルバスを運行します
運行時間 8時~13時45分の間、15分おきに運行(乗車時間は約15分)

大会について詳しくはホームページ(japanteam.jp/wc2017)でもご覧になれます